

米軍航空機事故の再発防止の徹底等について（要請）

去る12月13日、沖縄県名護市沖合において、米海兵隊所属のMV-22オスプレイ1機が海面に不時着水する事案が発生しました。

これまで再三、徹底した安全対策を講じるよう求めてきたにもかかわらず、重大事故が発生したことは、基地周辺住民に大きな不安を与えるもので、決して看過できるものではありません。

この事案を受け、当市は既に12月14日付けで北関東防衛局長に対し、事故に係る迅速な情報提供、横田基地における米軍機の訓練等に係る情報提供及び米国政府に対して基地周辺の住民の安全確保とC-130輸送機等の低空飛行による航空機騒音の縮減を申し入れるよう、口頭要請を行いました。

また、12月26日には、渉外関係主要都道府県知事連絡協議会において、外務大臣、防衛大臣及び駐日米国大使等関係機関に対し、米軍航空機事故の再発防止の徹底のほか、同型機の事故後の飛行運用に関しては、関係自治体の意向を十分尊重することなどについて緊急要請が行われました。

ついでには、この緊急要請も踏まえ、CV-22オスプレイの配備が予定されている横田基地に近接する当市としては、安全性の担保がない限り、配備については受け入れ難いものでありますので、米国政府に対し、航空機の安全対策の励行による事故防止の徹底等を申し入れるとともに、飛行運用の安全性について、国が十分な説明責任を果たすよう、改めて要請します。

平成28年12月27日

外務大臣 岸田 文雄 殿

あきる野市長 澤 井 敏 和



米軍航空機事故の再発防止の徹底等について（要請）

去る12月13日、沖縄県名護市沖合において、米海兵隊所属のMV-22オスプレイ1機が海面に不時着水する事案が発生しました。

これまで再三、徹底した安全対策を講じるよう求めてきたにもかかわらず、重大事故が発生したことは、基地周辺住民に大きな不安を与えるもので、決して看過できるものではありません。

この事案を受け、当市は既に12月14日付けで北関東防衛局長に対し、事故に係る迅速な情報提供、横田基地における米軍機の訓練等に係る情報提供及び米国政府に対して基地周辺の住民の安全確保とC-130輸送機等の低空飛行による航空機騒音の縮減を申し入れるよう、口頭要請を行いました。

また、12月26日には、渉外関係主要都道府県知事連絡協議会において、外務大臣、防衛大臣及び駐日米国大使等関係機関に対し、米軍航空機事故の再発防止の徹底のほか、同型機の事故後の飛行運用に関しては、関係自治体の意向を十分尊重することなどについて緊急要請が行われました。

については、この緊急要請も踏まえ、CV-22オスプレイの配備が予定されている横田基地に近接する当市としては、安全性の担保がない限り、配備については受け入れ難いものでありますので、米国政府に対し、航空機の安全対策の励行による事故防止の徹底等を申し入れるとともに、飛行運用の安全性について、国が十分な説明責任を果たすよう、改めて要請します。

平成28年12月27日

防衛大臣 稲田 朋美 殿

あきる野市長 澤 井 敏 和



米軍航空機事故の再発防止の徹底等について（要請）

去る12月13日、沖縄県名護市沖合において、米海兵隊所属のMV-22オスプレイ1機が海面に不時着水する事案が発生しました。

これまで再三、徹底した安全対策を講じるよう求めてきたにもかかわらず、重大事故が発生したことは、基地周辺住民に大きな不安を与えるもので、決して看過できるものではありません。

この事案を受け、当市は既に12月14日付けで北関東防衛局長に対し、事故に係る迅速な情報提供、横田基地における米軍機の訓練等に係る情報提供及び米国政府に対して基地周辺の住民の安全確保とC-130輸送機等の低空飛行による航空機騒音の縮減を申し入れるよう、口頭要請を行いました。

また、12月26日には、渉外関係主要都道府県知事連絡協議会において、外務大臣、防衛大臣及び駐日米国大使等関係機関に対し、米軍航空機事故の再発防止の徹底のほか、同型機の事故後の飛行運用に関しては、関係自治体の意向を十分尊重することなどについて緊急要請が行われました。

については、この緊急要請も踏まえ、CV-22オスプレイの配備が予定されている横田基地に近接する当市としては、安全性の担保がない限り、配備については受け入れ難いものでありますので、米国政府に対し、航空機の安全対策の励行による事故防止の徹底等を申し入れるとともに、飛行運用の安全性について、国が十分な説明責任を果たすよう、改めて要請します。

平成28年12月27日

北関東防衛局長 平井 啓友 殿

あきる野市長 澤 井 敏 和

